

新・白銅通信

Shin Hakudo Tsushin vol.20 ●2021年11月

白銅 新商品・新サービスのご紹介

白銅のウォーター ジェット加工に ご注目ください！

丸鋸切断やバンドソー切断に比べ、加工時の材料に与える熱影響や歪みが少ないウォータージェット加工が白銅で注文可能です。

★ウォータージェット加工のメリット★

1. 溶断・プラズマ切断品からの加工費用の削減、加工時間の減少によるコストダウンが可能
2. 大物、厚板加工のコストダウン
3. 熱影響による歪、ソリの発生を抑制



★白銅ならではのサービス★

フライス+ウォータージェット加工が可能

- 上下面フライス加工の材料にウォータージェット切断で大径穴や角穴、切欠きなどの加工を加えることが可能です。
- レーザー、プラズマなどでは熱影響によるソリ、歪みが発生しフライス加工の精度が損なわれますが、ウォータージェット加工であれば精度を損なわず加工ができます。



タングステン、モリブデン 切板・丸棒の在庫販売を開始！

本誌5月号、2021年カタログでご案内している高融点金属材料「タングステン」「モリブデン」の在庫販売を、12月1日に開始いたします。ぜひ、ご利用ください。

【導入サイズ】

- タングステン切板 商品コード：523000 1/2/3/4/5/8/10 (板厚/ミリ)
- タングステン丸棒 商品コード：523300 5/8/12/13/16/20/22/30/40 (直径/ミリ)
- モリブデン切板 商品コード：510010 1/5/6/8/10/12/15 (板厚/ミリ)
- モリブデン丸棒 商品コード：510310 8/13/16/20 (直径/ミリ)

白銅 本件に関するお問合せ先

東日本お客様センター TEL: 0570-01-8910 FAX: 0570-05-8930 E-mail: eordertoubu@hakudo.co.jp
 西日本お客様センター TEL: 0570-06-8910 FAX: 0570-05-8955 E-mail: eorderseibu@hakudo.co.jp
 特注品お客様センター TEL: 03-5223-8912 FAX: 03-5223-8923 E-mail: rhf@hakudo.co.jp



▲緊張の決勝戦第1投目

去る10月23日(土)、神奈川県内の高校生が工夫を凝らしたコマで勝負する「神奈川県高校生コマ大戦」が開催された。折しもコロナ感染者急増により緊急事態宣言が発令され、残念ながら参加チームが一堂に会することが叶わず、Zoomによるオンラインでの開催となった。オンラインという条件のもと、今回は土俵上での一対一の対戦ではなく、いかに長い時間コマを回すことができるかを競う「長回し大会」となった。材料は弊社が提供し、コマのサイズ等はコマ大戦の公式ルールに準拠することが決められた。

まず、予選は22チームが5ブロックに分かれてそれぞれ2回戦を行い、一番長く回したチームが決勝に進出。次に各ブロックの2位のチームにより1回戦の敗者復活戦を行い最上位チームが決勝に進出する。そして各ブロック1位チームと敗者復活戦を勝ち上がった1チームの計6チームで決勝戦を戦うシステムである。通常の大会で使用されるケミカルウッド製の土俵とは違い、今回各チームに配られた土俵はプラスチック製であったため、土俵から出てしまったり、縁に当たって止まってしまうたり、失投するチームが相次いだ。また、いつもは表面に凹凸を付けたリ、回転すると羽が開いたりして対戦相手のコマを弾き飛ばす工夫が施されているユニークなコマが登場していたが、今回は長回しを競うルールなので、オーソドックスなフォルムの持久戦型の

▲長回しを重視した王道型コマ

オンライによる対戦、長回しルールなど、いつもと勝手が違い戸惑うチームも多かったと察するが、ぜひ、次回はライバルと直接対戦できる大会になることを期待したい。

★白銅が協賛★

「第3回神奈川県高校生コマ大戦」をオンラインで開催。今回は特別な長回しルールで、持久力を競う！

モノづくりの情熱を傾ける高校生たちが、その成果を披露した神奈川県高校生コマ大戦。コロナ禍という困難を乗り越え、勝利の女神はレッドブルササキに微笑んだ。



▲挨拶する演壇理事長

コマが大勢を占めた。神奈川県工業高(定時制含む)、川崎総合科学高定時制、小田原城北工業高、藤沢工科高、磯子工業高、横浜総合高から22チームが参加し熱戦を繰り広げた。決勝の1回戦では3チームが失投するハプニングもあったが、最終記録は2分40秒のレッドブルササキ(神奈川県工業高)が優勝。準優勝は磯子3M1B(磯子工業高)、3位には磯子3M1Aが入った。最後にコマ博士山崎詩郎先生の講評と演壇一理事の挨拶で幕を閉じた。入賞チームには後ほど表彰状のほか、特製の土俵が贈られることになっている。

▲コマ大戦入賞チームに贈られる土俵



編集後記

肌寒い季節となりましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか？ 昨年に続き、在宅勤務の実施と恒例のイベント自粛により季節の移り変わりを感じる機会が少なく、あっという間の1年だったように思います。あと1カ月ほどで2022年を迎えますが、来年もより有益な情報をお届けを目指して、新・白銅通信制作担当者一同精励してまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

(井川杏彩)

白銅からのお知らせ

◆白銅「オンライン展示会」出展のお知らせ

コロナ禍でもお客様に弊社のサービスを知っていただく場をご提供いたしたく、「オンライン展示会」を開設しております。弊社のサービス概要だけでなく、カタログやシリーズ別商品の詳細もご案内しております。ご興味のある方はぜひ、オンライン展示会にお越しください。

〈白銅オンライン展示会〉
<https://www.ipros.jp/booth/74?hub=59+19908>

◆株主優待特設サイト「白銅プレミアム優待倶楽部」開設のお知らせ

前号8月号でご案内いたしました、弊社株主様限定特設サイト「白銅プレミアム優待倶楽部」が11月1日より開設されました。日頃から弊社をご支援くださった株主様に感謝を込めて、高級食材や酒類、家電製品、旅行チケット等の厳選された商品をご提供させていただきます。他企業様の優待ポイントと合算可能な優待コイン「WILLS Coin」にも対応しておりますので、ぜひこの機会にご活用ください。

〈白銅プレミアム優待倶楽部 特設サイト〉
<https://hakudo-premium-yutaclub.jp/>

私と白銅

白銅ネットサービスは、まさに金属業界の『amazon』。ネットを通じて全国に販売していただけるので、製造に専念できるのが大きな利点です。

Hakudo Net Service 出品企業様 ●株式会社越智製作所 代表取締役社長 越智 一禎



●越智一禎代表取締役社長

モノづくりの原点を支える特注プレートのプロフェッショナル
 弊社は1983年(昭和58年)に創業以来、金型や部品などモノづくりの原点と言える金属プレートの生産・販売を手掛けています。現在は関連会社を含め8か所に工場を擁し、社員120名の規模に成長することができました。特にSS材、SC材、工具鋼を中心に50種類程度を取り揃え、最小10mm×10mmから最大1500mm×2600mmまで加工可能です。仕上げに関しては、ロータリー、フライス、サーフェスの3種類を標準とし、コスト重視の



●本社・工場/明るいオフィスと高品質商品を生み出す工場内部

白銅さんのお付き
 弊社と白銅の得意分野を補完しあい、取り扱い商品の充実を図る

SP・MFプレートから、精度重視のSP・HFプレート、SP・HGプレート、さらには高精度のT面ラッピング仕上げ(LP)まで、お客様のほとんどのニーズにお応えできる体制を整えています。また、8工場体制になったので、地産地消をさらに進め、お客様にとって価値ある商品をご提供していきます。

白銅さんとの付き合いがバツイングすることなく、むしろ補完しあう関係を築くことができるので良きパートナーになれているものと思っています。さらに約10年前の2011年頃より、決められた鋼種やサイズで簡単に

●徹底した品質管理



見積りができないかとエクセルベースのソフトをご提案し、業務の効率化を図ることができました。それまでは白銅さんのコールセンターと見積りのやり取りをその都度行わなければなりませんでしたが、ネット時代のニーズに応える白銅ネットサービスがあってこそ、全国に流通が可能に。

2019年6月に「白銅ネットサービス」への参画をご提案いただきました。弊社は営業体制を最小限にとどめて、販売に関しては取引先企業様や流通業者様にご尽力いただくことで、得意分野の製造に力を注ぐこととしています。白銅ネットサービスは時間をお問わず、日本全国から瞬時に商品の見積り、購入ができる画期的なシステムです。弊社もこの白銅ネットサービスに参加して2年間、白銅さんとオンラインでの情報交換を重ねながら商品の追加・加工範囲



1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を 4. 質の高い教育をみんなに 5. ジェンダー平等を実現しよう 6. 安全な水とトイレを世界中に 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8. 働きがいも経済成長も 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 10. 人や国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを 12. つくる責任つかう責任 13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさを守ろう 16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナリシップで目標を達成しよう

ESG/SDGsの目指す目標からわかるように、これは白銅の経営理念である「私たちは、関係する全ての人に信頼されることも、モノづくりに関わる人々へ商品・便利・安心の提供を通じて、社会に貢献します」に通じるものがあります。そこで弊社では2020年8月に社長の角田を委員長とする「ESG/SDGs経営委員会」を発足させ、活動をスタートさせました。重要な課題については3か月に1回、進捗

■各分科会の目指すゴール

分科会名	達成ゴール
1. 気候変動対応*	13, 14, 15
2. 製造業務改善	3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12
3. 環境負荷軽減	7, 11, 12, 13, 14, 15
4. 材料製品からアプローチ	3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15

*気候変動対応分科会では、①当社グループCO2排出量の算出、②CO2排出量削減の取り組み、③取り組みの外部への公表を活動内容としています。

分科会名	達成ゴール
5. 従業員とのエンゲージメント	3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15
6. 取引先との取り組み	12, 13, 14, 15
7. 社会への取り組み	5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15

分科会名	達成ゴール
8. ガバナンス向上	4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15
9. 事業継続の基礎固め	3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15
10. 従業員の意識改革	4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 15

ESGおよびSDGsとは？
 ESGは環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)の英単語の頭文字を取った言葉です。企業が長期的に成長するためには、この3つの観点が必要だという考え方が世界中で広まっています。また、SDGsは「Sustainable Development Goals」の略で、日本語では「持続可能な開発目標」と訳されています。2015年9月の国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030

ESG/SDGsの目指す目標からわかるように、これは白銅の経営理念である「私たちは、関係する全ての人に信頼されることも、モノづくりに関わる人々へ商品・便利・安心の提供を通じて、社会に貢献します」に通じるものがあります。そこで弊社では2020年8月に社長の角田を委員長とする「ESG/SDGs経営委員会」を

状況を確認しています。委員会はESGの3つの要素「環境」「社会」「企業統治」に対応する10の分科会を設置、それぞれにSDGsの17のゴールを割り振ることで

具体的な活動を行えるように体制を整えました。そして本年11月には各分科会で活動するメンバーを公募し、全社を挙げて一層の活動を進めていく予定です。



「モノづくりを通じて社会に貢献する企業」として、白銅はESG/SDGsに積極的に取り組んでいきます。いま、企業は利益を追求するだけでなく、社会への貢献が求められる時代になっています。その一つとして注目されているのが、「SDGs＝持続可能な開発目標」です。白銅でもこの目標達成に向け経営委員会を立ち上げましたので、その概要をご紹介します。

今後、社内の活動について本誌「新・白銅通信」でご紹介していく予定です。ご期待ください。